

[okazaki_38]

活動タイトル	喜茂別町生涯学習講演会で講座「地域で楽しく温暖化防止」実施
実施日	2008年11月21日
場所	喜茂別町農村環境改善センター（喜茂別町）
対象数	50人（PTA役員、町民等）
内容	<p>PTA研修会、生涯学習講演会として実施。「身近に実感できるようになった「地球温暖化」の意味を学ぶことから、環境にやさしいライフスタイル、誰でも取り組めるエコなど、実践事例などの紹介と、意見交換の時間をとりたいとの依頼で実施。</p> <ol style="list-style-type: none">1. パワーポイントを使って、温暖化の状況を説明2. 温暖化懐疑論について触れ、化石燃料が有限であること、二酸化炭素は、化石燃料使用の指標であることから、低炭素社会の構築は、必須であることを確認。3. 家庭でできる省エネについて説明<ul style="list-style-type: none">・待機電力を減らす・省エネ家電を選ぼう（省エネラベル・トップランナー制度の説明）・地産地消のすすめ・保温調理の説明・暖房を効率的に利用するための、カーテンの工夫や、衣類の工夫4. マイクを回して、参加者の工夫を発言していただき、必要に応じて、コメントを加えました <p>会場からは、ストーブを使った煮炊きや、窓の工夫、厚着、早寝早起きなど、皆さんがいろいろ取り組んでおられることを共有できました。また、スキー場関連のお仕事をしておられる方からは、温暖化でスキーが影響を受けることから、スキー連盟もチームマイナス6%に所属し、温暖化防止に取り組んでいることが報告されました。ホテル業界の方からは、室温を低めに設定して、温暖化防止の一環だとの説明もしているが、宿泊客の理解が得にくい、とのお話がありました。さらに、総合学習で学んだ小学生が家に帰って、その話をするを通して、温暖化について家族で話し合う機会が持てたという報告もあり、授業の成果を実感することができました。</p> <p>15分ほどの短い時間ではありましたが、中身の濃い、充実した情報共有の時間で、参加したからも大変好評でした。</p> <p>参加者がPTAの役員の方や先生などが多かったせいか、もともと皆さん熱心でしたが、「誰かありませんか」と待つのではなく、実際にマイクを持って回っていったこと、無理強いをしないこと（パス有り）なども良かったのではないかと思います。</p> <p>使用資料：灯油節約のツボ 2008年版（北海道経済産業局） 岡崎作成資料（省エネのヒントを掲載 A4 4ページ）</p>

実施写真等